

共通機器		
取扱説明書	入出力コネクタ付+共通給電用 16 連ベース	形 式 BS-16H1

ご使用いただく前に

このたびは、エム・システム技研の製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。本器をご使用いただく前に、下記事項をご確認下さい。

■梱包内容を確認して下さい

- ・ 16 連ベース.....1 台

■形式を確認して下さい

お手元の製品がご注文された形式かどうか、スペック表示で形式と仕様を確認して下さい。

■取扱説明書の記載内容について

本取扱説明書は本器の取扱い方法、外部結線および簡単な保守方法について記載したものです。

ご注意事項

●供給電源

- ・ 許容電圧範囲
 スペック表示で定格電圧をご確認下さい。
 直流電源：定格電圧 24 V DC の場合
 24 V DC ± 10 %

●取扱いについて

- ・ 本器から変換器の取外または取付を行う場合は、危険防止のため必ず、電源および入力信号を遮断して下さい。

●設置について

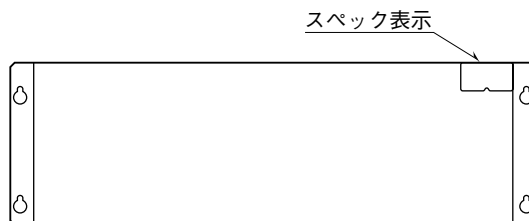
- ・ 屋内でご使用下さい。
- ・ 塵埃、金属粉などの多いところでは、防塵設計のきょう体に収納し、放熱対策を施して下さい。
- ・ 振動、衝撃は故障の原因となることがあるため極力避けて下さい。
- ・ 周囲温度が -5 ~ +60℃ を超えるような場所、周囲湿度が 30 ~ 90 % RH を超えるような場所や結露するような場所でのご使用は、寿命・動作に影響しますので避けて下さい。

●配線について

- ・ 配線は、ノイズ発生源（リレー駆動線、高周波ラインなど）の近くに設置しないで下さい。
- ・ ノイズが重畳している配線と共に結束したり、同一ダクト内に収納することは避けて下さい。

各部の名称

■背面図

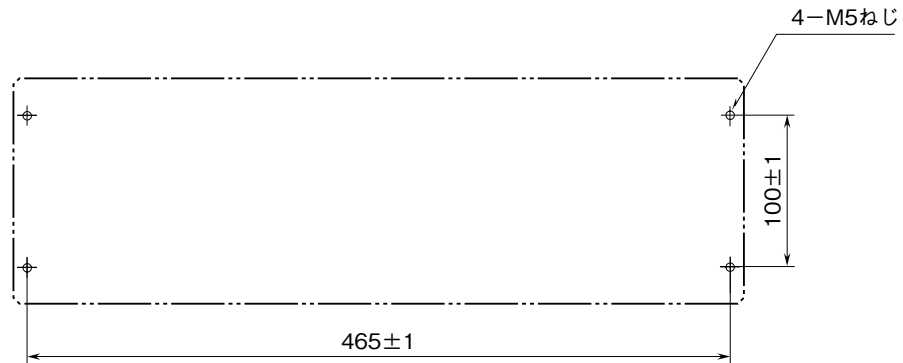


入出力コネクタ表

■BS-16H1（富士通 FCN 形コネクタ）

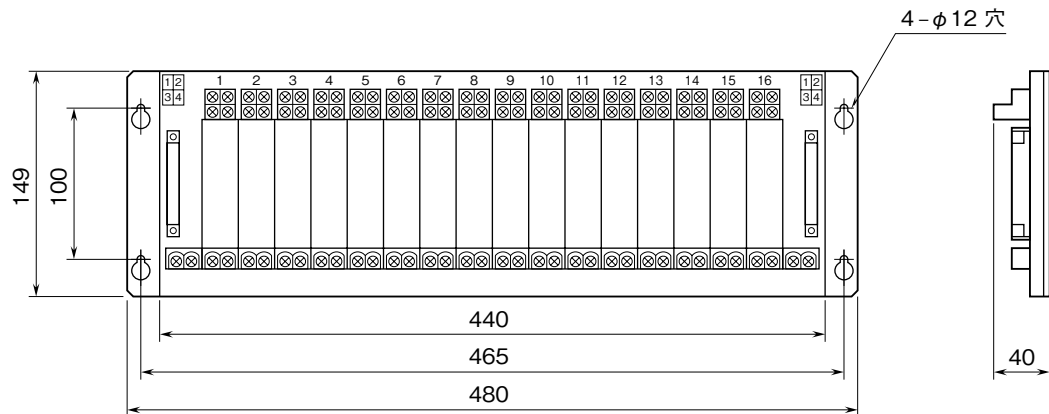
変換器の 入力信号	CN1		変換器の 出力信号	CN2	
	A (+)	B (-)		A (+)	B (-)
No.1 入力	1	1	No.1 出力	1	1
No.2 入力	2	2	No.2 出力	2	2
No.3 入力	3	3	No.3 出力	3	3
No.4 入力	4	4	No.4 出力	4	4
No.5 入力	5	5	No.5 出力	5	5
No.6 入力	6	6	No.6 出力	6	6
No.7 入力	7	7	No.7 出力	7	7
No.8 入力	8	8	No.8 出力	8	8
No.9 入力	9	9	No.9 出力	9	9
No.10 入力	10	10	No.10 出力	10	10
No.11 入力	11	11	No.11 出力	11	11
No.12 入力	12	12	No.12 出力	12	12
No.13 入力	13	13	No.13 出力	13	13
No.14 入力	14	14	No.14 出力	14	14
No.15 入力	15	15	No.15 出力	15	15
No.16 入力	16	16	No.16 出力	16	16
未使用	17	17	未使用	17	17
	18	18		18	18
	19	19		19	19
	20	20		20	20

取付寸法図 (単位: mm)



接 続

外形寸法図 (単位: mm)



配 線

■端子ねじ

締付トルク: 0.8 N·m

保 証

本器は、厳密な社内検査を経て出荷されておりますが、万一製造上の不備による故障、または輸送中の事故、出荷後3年以内正常な使用状態における故障の際は、ご返送いただければ交換品を発送します。

点 検

- ①変換器の端子接続図に従って結線がされていますか。
- ②変換器が本器に正しく取付けられていますか。
本器にはソケットが組付いていますので、変換器に付属しているソケットは必要ありません。変換器本体をそのまま差し込んで下さい。
- ③入力信号は正常ですか。
入力信号が電流信号のときは、入力端子に精密級の抵抗モジュール (形式: REM-□) を取付けて下さい。
- ④出力信号は正常ですか。
電流出力のときは、ねじ端子または40ピンコネクタのどちらか片方のみを使用して下さい。